

ヤクルト出前授業とは・・・

食や日々の生活の新たな「気づき」をサポートします。

腸の働き、乳酸菌の役割を伝え、健康的な生活習慣・食習慣を身につけてほしい考えから、ヤクルトではCSR活動の一環として「楽しく学べる出前授業」ということで、小学生をメインに、腸の大切さや腸に住み着く乳酸菌の働きを、楽しくわかり易く伝える体験型の『おなか元気教室』を実施しております。

出前授業は、各販売会社の社員が、主体となって教育現場で行う健康教室で、おなかの健康や食育に関する授業を行っています。

開催実績の推移も、昨年度は全国で約18,792回、参加人数も70万人以上と年々増加しております。

また、健康教室・健康講座という形でも、地域のお客様やご高齢者施設、企業、公民館行事、などの各種お集まりの会などで年代に合わせた「ヤクルト健康教室」も行っています。

【おなか元気教室 実績推移】

出前授業 年度	ヤクルトグループ	
	回数	参加者
平成25年度	1,867	127,668
平成26年度	2,318	163,908
平成27年度	2,780	189,450
平成28年度	3,102	206,804
平成29年度	18,792	705,785